

オリーブの会通信

2018年12月1日

発行：特定非営利活動法人KHJ香川県オリーブの会

〒760-0043 高松市今新町4番地20

連絡先 TEL 087-802-2568

<http://khj-olve.com/>



師走を迎え何かと気忙しく感じられる毎日です。

来春には元号が改まるとのこと、私たちの会も心新たに期待と希望をもって新年を迎えたいと願います。

○12月の例会は特に開始時刻を1時間早め、各自ご自分の昼食を持参して忘年会を兼ね一緒に食事を楽しみますので振るってご参加ください。

第198回月例会ご案内

日 時	2018年12月16日(日) 12:30~15:30 (受付:12:00~)
場 所	かがわ総合リハビリテーションセンター 2階 第1・第2研修室 〒761-8057 高松市田村町1114番地 Tel:087-867-7686
内 容	★第1部 12:30~ 昼食会 13:30~ 14:30 「この1年を振り返って」、「広島全国研修会(大会)報告」 数名の方にこの1年にあったことや来年に期待すること などを自由に話していただきます。 ・「私流健康法」や、歌、器楽演奏等の発表も歓迎します。 14:30~14:45 休憩 *時間配分で可能なら、以下を行います。

開始時刻が1
時間早いで
す。昼食弁当
は各自が準備

	<p>第12回 KHJ 全国大会 in 東京 の分科会収録 DVD の視聴 テーマ 『経験者が相談支援に携わる意味』 講師 : 丸山 康彦 氏 講師はご自身がひきこもりの経験を有し、その経験を生かした 相談支援活動を行っている。 ☆第二部 14:45～15:30 グループ別話し合い</p>
参加費	会員1家族 : 1,000 円 会員以外 : 1,500 円

第199回月例会ご案内

日 時	2019年1月27日(日) 13:30～16:30 (受付: 13:00～)
場 所	かがわ総合リハビリテーションセンター 2階 AV室 〒761-8057 高松市田村町1114番地 Tel: 087-867-7686
内 容	☆一部 13:30～ 会の諸報告 13:35～ 15:10 講演 演題 『ひきこもりに対する理解と回復を目指して』 講師: KHJ 山口県「きらら会」 副会長、就労訓練機関「Arcadia(アルカディア)」 代表理事 風呂元 公男 氏 ひきこもり状態から回復した子どもの体験を踏まえ改善・回復のためにどうすればよいかを示し実践活動しています。 15:10～15:25 休憩 ☆第二部 15:25～16:30 グループ別話し合い
参加費	会員1家族 : 1,000 円 会員以外 : 1,500 円

◎今回お招きする講師は先月 11 月 10 日・11 日 広島で開催された KHJ 本部主催の「KHJ 全国ひきこもり家族会連合会実践交流研修会」の分科会の発表者で、その内容が出席者の注目を集めました。

当会からの出席者からも「是非、香川でお話を」の声が上がりそれに応えて来ていただけることになりました。ご自身が今実践している生きた話であり期待が膨らみます。

一月例会等の報告—

第 196 回（10 月 28 日）・第 197 回月例会（11 月 25 日）の報告

10 月と 11 月の例会は、昨年開催された「KHJ 全国ひきこもり家族会連合会実践交流研修会」の分科会収録 DVD の視聴を連続して行った。

10 月のテーマは 『長期ひきこもりの多様な自立支援のあり方』

講師：石川 清 氏

石川さんは広くその名が知られ、数年前当会に講師として招いたことがありご存知の方が多くおられます。

石川さんは長年ひきこもり訪問サポートを実践するフリーライターであり、年間の対応件数は 1 日平均が複数件となる。実践される回復への手段のうち、特色があるのは当事者の適応性を踏まえて国内であれば離島への滞在、国外は東南アジア諸国はじめ自らの度重なる海外渡航経験を生かして様々な国への海外旅行を積極的に組み込むことである。

海外旅行の経費は格安航空券の活用はじめにより通常経費の半額程度に抑えることが可能とのことで、随行者分（石川氏分）を合わせても約 1 人分の経費となるとのことであった。期間は短くは 1 週間、長いケースは 3 か月、本人だけが 3 年となったケースもある。国内の訪問等にいただく経費は 10,000 円/日と交通費、国外では半日 10,000 円とのことであった。

離島や海外への渡航は、長く変化が乏しい膠着状態のひきこもり当事者にとって、周囲の目や今までの日常生活で味わった表現できない拘束感から完全に開放され、「これまでの自分は一体何だったか」を再考する機会となり、本来の自分を取り戻すことにつながる可能性が十分あるだろうと感じた。

11 月のテーマは 『コミュニケーションから発達障害の理解と対応を考える』

講師：冠地^{かんち}情^{じょう}（東京都発達障害当事者会代表）
冠地 俊子（発達障害の息子を持つ母）

情さんは母親俊子さんと二人であちらこちらで講演活動を積極的に行っている。俊子さんは情さんの講演内容を DVD 等で視聴するが、一方の情さんは俊子さんの講演内容を一切聴かないという方法をずっと守っているとのこと。

講演の中で情さんは、名前の冠に当事者という言葉をつけて自分を呼ばないでほしいと強調されていたのでこの文章でもそれに従いたいと考えます。

「人を色眼鏡で見る」という言葉がありますが、ひきこもりに関わる私たちの心の中にもその危険性があります。

医学上発達障害という病名をもらっている情さん、その講演を聴きながらこの「障害」とは一体ナニ、他人から障害者と呼ばれず、自分自身も健常と思っている自分は本当にケンジョウシャ？

多くの人々の前で病気についてより深い理解を得るために、ひきこもりから回復するためにどうすべきかを自分のハンディを隠すこともなく話すことのできる情さんとその母親、お話を聴きながらそんなことを考えさせられました。

お知らせコーナー

その1 第13回 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会・実践交流研修会（全国大会）が11月10日（土）・11日（日）の両日広島市で開催されました。第10回大会を、地元香川で開催してより山形、東京に続き3年目に近県で開催されるということもあり当会から10名の参加ができました。

丁度、「NHK 杯国際フィギュアスケート競技大会」が11月9日（金）～11日（日）に広島で開催されるという状況の中宿泊先の確保が困難な面がありましたが、中国地区の各 KHJ がしっかり協力され親切を尽くした会場までの道案内に加え、会自体もスマートな運営がなされプログラム内容も質量ともに充実した内容でした。

地方の大会はまず、参加人数確保の課題がありますが延べ499人の参加人数で会場は満席の状況でした。

当会からの参加者は、自然にグループが生まれ同じ交通機関に乗り合わせたり、集って食事を摂ったりすることとなり、普段の例会とはまた違った情報をも互いに交換し合うことができお互いの家族の状況理解を更に深めることにもなって研修会での学びだけに留まらず一層親密感が増進した感を受けました。

来年秋には、北海道札幌での開催が決定。「こんな会なら来年も行きたい。」の声が早くも聞かれています。



その2 11月4日に本年度第2回目のひきこもりサポーターフォローアップ研修が出席者29名で開催されました。

来年2月10日（日）には講師に精神科医師の榎本百合子先生を迎え今年度最後のひきこもりサポーターフォローアップ研修が開かれます。

当会会員であればサポーター以外であっても聴講ができますので是非申込みの上ご参加をお勧めします。（申込先：川井）

その3 11月9日（金）KHJ本部の伊藤代表・上田事務局長、深谷氏の3名が当会の官民連携の実態調査を中心にヒアリングを実施するために来られました。この調査は今後国への要望などを行っていくための基礎的な調査ともなるもので、全国の調査対象拠点6か所の一つとして当会が選定されたものです。会場の香川県社会福祉総合センターで、行政側からご出席者3名（県障害福祉課：須藤氏、県ひきこもり地域センター：渡邊氏、高松市保健センター：池知氏）の参加をいただき当会からの出席者6名（3代表理事、川井顧問、川口理事、片桐運営委員）で対応し合わせて12名の会議になりました。

その4

11月27日（火）恒例の事務所兼居場所の一斉年末大掃除を行いました。参加者が毎年増え続け今年13名、早い方は9時過ぎには作業開始、作業メニューと場所別担当を各自が決定し競うようにピカピカにしました。窓ガラス拭き、エアコン5台のフィルター清掃、冷蔵庫の中まで清潔にしました。作業は午後まで続きましたが、昼食の時間は持ち寄りですそれは美味しく楽しい時間でした。今年参加できなかった方、来年は是非参加しませんか。

その5



10/27（土）、瓦町フラッグ2階のコトデン電車改札口周辺で行われた赤い羽根・共同募金運動街頭募金に当会から役員3名が参加し募金の呼びかけを行いました。後日、県募金会から丁寧な礼状を頂きましたが、当会の居場所活動は赤い羽根・香川県共同募金会から助成金をいただくことにより活発に活動の継続ができています。募金について皆様のご理解ご協力をお願いします。

お願い

会員の皆様にはKHJ本部が国の助成を受け毎年継続実施している「ひきこもりに関するアンケート」調査用紙を同封しています。

このアンケートは、国のひきこもり施策に影響を与える程の調査であり、私たちひきこもり家族にとっては極めて重要であります。是非、12月中の期日までに記載し投函を完了下さるようご協力をお願いします。

【2018年12～2019年1月の各会等の予定】

（相談窓口・傾聴サロン）

内 容	月	日	曜	時 間	担 当
ひきこもり相談窓口 （来所相談も可）※先ずは ☎	12	1、8、 15、22	土	10：00～16：00	泉・川井ほか

087-802-2567 をお待ちしております － 第5土曜日は休みです －	1	5、12、 19、26	土	10：00～16：00	泉・川井ほか
ひきこもり当事者傾聴サロン ※連絡先：☎ 087-802-2567 － 第1・3土曜日に行います －	12	1、15	土	13：00～16：00	サポーター登 録者・平野
	1	5、19	土	13：00～16：00	サポーター登 録者・平野

(理事会・運営委員会等)

内 容	月	日	曜	時 間	摘 要
第10回運営委員会	12	15	土	13：30～16：30	
第11回運営委員会	1	19	土	13：30～16：30	
第12回運営委員会	2	16	土	13：30～16：30	
第13回運営委員会	3	16	土	13：30～16：30	

*ポパイの会（居場所活動）予定は、別途印刷の同封パンフをご活用ください

お知らせ（予告）

*去る11月17日の運営委員会で来春の定時総会を5月26日（日）午後開催することに決定しましたので予めお知らせします。（従来よりも約1カ月遅らせ、より一層充実した総会の開催を目指します。）

おわり